

関係各位

国立大学法人東京学芸大学長
出口利定
(公印省略)

附属学校教員の公募について

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、本学では下記の要領で附属学校教員を公募いたします。

本学の附属学校は、公立の学校と同様な教育を行うほか、教員養成を目的とする大学の附属学校として、教育の理論と実践に関する研究・実証及び学生の教育実習の指導にあたる使命を持ち、取り組んでいます。この趣旨を十分ご理解の上、応募して下さるようお願い申し上げます。当該校の概要は、ホームページで紹介しておりますのでご覧ください。

なお、本学では附属学校間の人事異動・交流を推進しているとともに、東京都教育委員会、横浜市教育委員会、杉並区教育委員会及び3国立大学法人（筑波大学、お茶の水女子大学、東京大学）との間で、人事交流協定を締結しております。この点につきましても、ご承知おき願います。

敬具

記

1. 勤務校	東京学芸大学附属高等学校
2. 公募教員の職名	教諭
3. 募集人員及び教科	1名（地理歴史（世界史））
4. 採用時期	平成30年4月1日付
5. 給与	本学職員給与規則による
6. 応募期限	平成29年9月11日（月）必着
7. 応募条件	① 高等学校（地理歴史）の教員免許状を有すること。高等学校（公民）及び中学校（社会）の教員免許状を有することが望ましい。 ② 高等学校又は中等教育学校の専任として3年以上の教職経験（世界史Aあるいは世界史Bの授業を担当）があることが望ましい。 ③ 大学又は大学院で歴史学（世界史）を専攻した者であることが望ましい。 ④ 教育実践及び教育研究の遂行に意欲があること。
8. 提出書類	① 履歴書（市販のもので可。写真貼付のこと。） ② 教員免許状（写） ③ 教育研究活動の記録（研究論文・実践研究報告書・指導案等） 主なもの3点については、原本又は写しに200字程度の要旨（又は概要）を添付 ④ 小論文「私が取り組みたい歴史（世界史）教育」1000字～2000字程度
9. 選考方法	書類審査の上、面接、模擬授業（授業観察を含む。）等により総合的に選考します。なお、選考においては、男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神を尊重し、公平な選考を行うとともに、積極的に女性を採用します。 ※ 専任としての教職経験がない方（期限付の任用は専任に含めない。）には、上記による選考の他、筆記試験（教職教養、専門科目）を実施します。
10. 面接予定日時	平成29年10月（上旬～中旬）予定 （詳細は追って本人に通知します。交通費等は本人負担です。）
11. 選考決定	東京学芸大学附属学校運営会議において、選考・決定します。
12. 応募書類送付先	〒154-0002 東京都世田谷区下馬4-1-5 東京学芸大学附属高等学校長宛 （「教員応募書類在中（地理歴史）」と封筒に朱書きし、書留郵便で送付して下さい。応募書類は希望者のみに返却します。希望の場合は、返信用封筒（住所・氏名記入・切手貼付）を同封してください。）
13. 問合せ先	東京学芸大学附属高等学校 副校長 宮城 政昭 電話 03-3421-5151 FAX 03-3421-5152
14. ホームページアドレス	http://www.gakugei-hs.setagaya.tokyo.jp
15. 備考	本校の定年は60歳です。